

平成 26 年度大阪府立視覚支援学校 第 1 回学校協議会 記録

1 日 時 平成 26 年 7 月 10 日 15:30～17:00

2 場 所 大阪府立視覚支援学校 校長室

3 次 第

- (1) 校長挨拶
- (2) 協議会委員の紹介
- (3) 協議会事務局員の紹介
- (4) 平成26年度 大阪府立視覚支援学校 学校協議会について
- (5) 協議会長（議長）選出 （委員の互選により選出）
- (6) 協議
- (7) その他
- (8) 准校長謝辞

4 協議事項

- (1) 平成26年度 学校経営方針及び学校概況について
- (2) 新校舎建設の進行状況について
- (3) 創立100周年記念事業について
- (4) 使用教科書の採択について

5 協議内容

- (委員) 専門性向上について、他府県の盲学校が大学受験をめざした学科を開設すると聞いた。府立視覚支援学校ではどうか。大学受験も視野に入れ、学力などを伸ばしてほしい。
- (委員) 情報処理科の閉科について、それほど就職が難しい状況か。
他の府県で特色のある学科はないか。
- (事務局) 理学療法科は本校と筑波大附属の 2 校。
- (委員) 柔道整復科の文部科学省への申請状況はどうか。
- (事務局) 府教委と相談して、6 月末文部科学省に申請した。
- (委員) 通学バスの運行について。バスはどこにも寄らずに学校へ来るのか。
- (事務局) 幹線運行している。北は天王寺駅、南は三国ヶ丘駅・堺駅。堺東駅で児童生徒を乗降させている。在籍状況により途中で何箇所か停留所を設けている。
- (委員) デジタル教科書の活用について
- (事務局) 採択している教科書と同じものを iPad にデータとして入れている。紙媒体の教科書と 2 種類もつことになる。授業の様子をみていると、iPad の方を使っている生徒がほとんどである。
- (委員) 通学が困難であるために地元の学校へ通っている生徒等の支援について説明してほしい。
- (事務局) 支援室が中心になって支援を行なっている。依頼があれば支援に行っている。
- (委員) ICT について 大変だと思うが進めてほしい。
大学進学に向けた内容の充実もやってほしい。
一方で、重複障がいのある子どもの教育についてもしっかりお願いしたい。

6 今後のテーマと開催予定について

第2回

- ・テーマ ICT機器を活用した授業見学及び協議
- ・開催日 11月中旬を予定